

令和8年 第3回

羅臼町教育委員会議事録

## 令和8年第3回羅臼町教育委員会

1 日 時 令和8年2月25日(水) 13時30分～14時00分

2 場 所 羅臼町役場 3階 第5・6会議室

### 3 出席者

教育長	石 崎 佳 典
委 員	葛 西 良 浩
委 員	芦 崎 拓 也
委 員	中 村 美 和
教育指導主幹	横 澤 英 三
学務課長	八 幡 雅 人
社会教育課長	長 岡 紀 文
総務管理係長	櫻 庭 千 尋

### 4 欠席者

委 員	小 林 真裕子
-----	---------

### 5 傍聴者

なし

### 6 議 題

議案 第15号 令和7年度一般会計補正予算について  
報告 第5号 諸会議諸行事について

### 7 その他

1. 教育指導主幹通信について

## 【開 会】

### ○石崎教育長

令和8年第3回教育委員会を開催致します。

本日は小林委員が欠席ですが、会議は成立であります。

議事録署名委員の指名ですが、葛西委員と芦崎委員にお願い致します。

議事の確認をさせていただきます。本日の議題は、協議事項として議案第15号「令和7年度一般会計補正予算について」、報告事項として報告第5号「諸会議・諸行事について」の2件です。

議事に入る前に、3点程行政報告をさせていただきます。

羅臼小学校の壁画やオホーツク老人等の絵本で羅臼町に所縁のある、千葉県在住絵本作家 関屋 敏隆 氏から、この度当町のふるさと少年探険隊を題材にした絵本「ぼくらは少年探険隊」の原画二十数点の寄贈がありました。2月12日に図書館に届いております。大変貴重なご寄付をいただき感謝の気持ちでいっぱいであります。今後、原画展なども開催し、町民の皆様にもご披露していきたいと考えています。

2点目は高校生の一日議会についてであります。2月16日に小林委員、中村委員にもご出席いただき開催されました。高校生らしい様々な質問をいただき、私からも答弁を致しました。緊張感のある議場でのやりとりは、高校生にとって町の行政や議会活動への興味・関心を持つきっかけになったのではないかと思います。また、最後に古屋校長からあいさつがあり、高校の全国公募について話がありました。羅臼高校への入学に前向きな中学生が全国に10名程度いる状況等説明がされ、議員の皆様にもその取り組みが順調であるのご理解いただけたのではないかと思います。

3点目は、昨日2月24日に羅臼小学校多目的ホールで羅臼小学校と春松小学校6年生の「小学生まちづくり提案会」が開催されました。私は新年度予算報道発表対応のため参加できませんでしたが、参加した横澤主幹より報告を受けております。小学生らしい提案があり、議員さんからも質問を受けていたとのことで、地域の皆さんを前に緊張したことと思いますが、立派に発表していたとのことであります。

以上行政報告を致しましたが、3月4日からは令和8年第1回定例会が開催されます。前回教育委員会で確認いただいた教育行政執行方針を示させていただきます。教育行政執行方針は事前に議員に配布されておりますので、執行方針に対する一般質問も何点かいただいております。しっかりと答弁をして、内容についてご理解いただけるよう説明したいと思っております。

それでは議事に入ります。

## 【議 事】

### ●議案 第15号 令和7年度一般会計補正予算について

#### ○石崎教育長

議案第15号「令和7年度一般会計補正予算について」担当から説明をお願いします。

#### ○学務課長

議案の1ページをお願い致します。議案第15号「令和7年度一般会計補正予算について」です。令和8年第1回定例会に上程する補正予算です。

歳出です。8款：教育費、1項：総務管理費、2目：事務局費、その他教育委員会事務局に要する経費から1,816千円の減額です。1校1園化に伴う通園・通学手段の確保対策として新たにマイクロバスをリースする計画でしたが、既存車両を活用することになったため、13節：使用料及び賃借料の自動車借上料を減額するものです。

3目：義務教育振興費、教育コンピューターに要する経費から15,012千円の減額です。GIGAスクール構想によって2020年度に購入した一人一台端末が5年を経過し、ライセンス期間が終了することから、児童用iPadの更新にあたり、「北海道公立学校情報機器整備共同調達会議」による入札の結果、本体価格が大幅に減額となったことに伴う付属備品等整備の情報通信機器整備委託料が不用となったため、12節：委託料の情報通信機器整備委託料を減額するものであります。

3項：中学校費、1目：学校管理費、中学校の管理に要する経費から3,548千円の減額です。北海道が配置している事務職員（学校司書）は、令和7年度から配置されない見込であったことから、学校図書の充実のため町費で会計年度任用職員雇用の予算計上をしていましたが、令和7年度においても引き続き北海道により事務職員（学校司書）の配置があったため、1節：報酬から2,464千円、3節：職員手当等から1,012千円、8節：旅費から72千円、合計3,548千円を減額するものであります。

#### ○社会教育課長

議案の2ページをお願い致します。5項：社会教育費、4目：文化財保護調査費、文化財保護調査に要する経費、12節：委託料から517千円の減額であります。当町の基幹産業であります漁業の漁労具の保存活用を図るため「漁労具の写真撮影委託事業」を予定していましたが、文化庁との調整により次年度以降に実施することになったため減額するものであります。

#### ○石崎教育長

議案第15号「令和7年度一般会計補正予算について」説明がありました。ご意見や質問等ありましたらお願い致します。

補正については、年度当初に措置された教育予算が取り組みの中で不足する場合には議会にお願いし増額する。また、事業を縮小した場合等については、減額補正をすることです。教育予算は教育委員会で協議した上で、議会に上程しています。

○全委員

意見、質問等は特になし。

○石崎教育長

議案第15号「令和7年度一般会計補正予算について」は可決とさせていただきます。

●報告 第5号 諸会議・諸行事について

○石崎教育長

報告第5号「諸会議・諸行事について」担当から説明をお願いします。

○学務課長

議案の3ページをお願い致します。報告第5号「諸会議・諸行事について」です。議案の4ページをお願い致します。3月から4月までの主な予定を記載しています。

学務課所管事項です。3月1日は羅臼高校の卒業式です。3月4日から12日は令和8年第1回定例会です。3月13日は知床未来中学校の卒業式、3月18日は両幼稚園の卒園式、3月19日は両小学校の卒業式です。3月25日から3月31日は小中高年度末休業です。3月25日に定例教育委員会と教育委員研修会を開催します。4月2日に教職員辞令交付式を行います。4月7日の午前中に知床未来小学校入学式、午後は知床未来中学校の入学式です。4月8日は羅臼高校の入学式、4月10日は知床未来幼稚園の入園式です。4月15日に羅臼町教育関係合同会議を開催します。4月の教育委員会は23日を予定しています。

○社会教育課長

社会教育課所管事項です。日程調整中ですが3月中旬から下旬に、社会教育委員の会兼図書館協議会、学校運営協議会を予定しています。文化協会の主催事業になりますが、3月15日の18時から、羅臼小学校多目的ホールを会場に文化講演会を開催します。講師はオリンピックに出場したカーリングのフォルティウスから、小谷選手、近江谷選手、小林選手の3名にお越しいただきます。

図書館所管事項です。3月7日に絵本作家あずみ虫氏が来町しワークショップを行います。

議案の5ページをお願いします。郷土資料館所管事項です。3月2日に日本ユネスコ国内委員会科学小委員会、3月11日に日本ユネスコ国内委員会総会が行われます。3月24日には北海道古代集落遺跡群保存活用協議会第5回定例代表者会議が行われます。

○石崎教育長

報告第5号「諸会議・諸行事について」説明がありました。ご意見や質問等ありましたらお願い致します。

昨年度までは、入学式、卒業式に出席していませんでしたが、今回から出席することになっています。事務局から教育委員の皆さんの出欠を確認させていただきますのでよろしくお願い致します。

○全委員

意見、質問等は特になし。

○石崎教育長

報告第5号「諸会議・諸行事について」は承認とさせていただきます。

以上で議事は終了とさせていただきます。

## 【その他】

### ●教育指導主幹通信について

#### ○石崎教育長

その他として、教育指導主幹通信について説明をお願いします。

#### ○横澤主幹

今回は慶応義塾大学の中室牧子教授の「教育格差の処方箋 子供と過ごす時間の質高めよ」をご紹介します。

「教育格差」という言葉が広く知られるようになってきた。出身の家庭環境により子供たちの教育機会に格差が生じることを指す。「家庭環境」が包含するものは一つではないが、多くの人は親の経済状況の影響を想起するのではないか。親の所得が増加すれば子供の学力や学歴が高まるという「因果関係」があることを証明するのは容易ではない。

全国学力・学習状況調査の保護者の質問紙の結果を見ると、相関がありそうだということが分かっています。

アメリカの研究ですが、経済状況の因果効果を見る一つの方法は、年間4千ドルの家計所得の増加は、子供が21歳時点の教育年数を約1年延長させ、16歳時点で軽犯罪に関わる確率を22%も引き下げる効果を持つことを示した。1990年代に実施された調査では、年間1千ドルの家計所得の増加は就学期の子供の学力を偏差値で0.5~0.6程度上昇させる効果を持つと結論づけている。貧困世帯の子供が「親よりも所得が高くなる確率」(=貧困の世代間連鎖から脱出できる確率)を推定し、これには大きな地域差があることを明らかにした。つまり貧困の世代間連鎖が生じやすい地域とそうではない地域がある。ハーバード大の教授らは、「近隣効果 (neighborhood effect)」と呼び、親だけでなく地域からの影響も少なくないことを発見した。貧困の世代間連鎖が生じやすい地域から子供が幼少期のうちに引っ越しをすれば、大人になってからの学歴や経済状況が改善する。本当に「お金」だけの問題なのか。お金はなくても教育に熱心な親の下で育てば、子供の学力や学歴が高くなるかもしれない。

お金以外に、親の「時間」をどの程度、子供に振り向けるかという時間投資もまた格差の源泉となる。特に幼少期における親の時間投資の効果はかなり大きいという。16の欧米諸国の調査で、多くの国で親の学歴が高い方が、子供への時間投資が長くなる傾向があるという。特に母親については専業主婦か外での就労かよりも、学歴の方が時間投資との関連が強い。学歴の影響が顕著なのは、本の読み聞かせや宿題の手伝いなどの「勉強」に投資する時間である。厚生労働省の調査結果では、母親の学歴が高い方が、子供の勉強への時間投資が増えるのは日本も同じだ。しかし母親が外で就労している方が、子供の勉強時間は少なくなる傾向がある。一方、体験については、学歴の高い母親ほど熱心な傾向

がある。また、むしろフルタイムで働く母親の方が、専業主婦の母親よりも積極的である。体験への投資は子供の認知能力と非認知能力の両方にプラスの影響を与えることを示す研究が複数発表されている。よって子供を持つ親の長時間労働是正や働き方改革は、労働者としての親の負担だけでなく、子供と過ごす時間を増やすという観点で次世代にも良い影響があるかもしれない。とはいえ、親の学歴による時間投資の格差は存在するし、経済的に余裕がない場合も生計維持に精いっぱい子供と過ごす時間を十分にとるのは難しい。ところが時間投資の格差を解消する目的で導入された政策の多くは、これまで目立った成果を挙げていない。

本当に必要な支援を考えるうえで参考になる研究もある。デンマークの小学2年生の子供を持つ親に実施された支援です。親が子供と一緒に過ごす限られた時間の質を高めるためのヒントが書かれたパンフレットを配るというシンプルなものだった。その内容は3つに要約される。第1に現時点での能力によらず、子供の読み書きの能力は鍛えて伸ばすことができる。第2に子供に本の内容を要約させたり、本の内容について質問を投げかけたりするなどの工夫により、子供が自発的に本を読む習慣を身に付けられるように仕向ける。第3に子供の読み書きの正確さやスピードを褒めるのではなく、本を読むという行為そのものを褒めてあげる。親がパンフレットを受け取ったグループは、受け取らなかったグループと比べて、3カ月後の子供の国語テストの偏差値が2.5も高くなり、その効果は7カ月後にも持続していた。そして学歴や所得の低い親の子供ほど、パンフレットの効果が大きかったという。つまりこの支援は、親が子供と過ごす時間の質を高めることで、子供たちの読み書き能力の全体的な底上げに成功しただけでなく、教育格差の縮小にも成功したことになる。こうした研究は、親の時間投資をより効果的なものにするために、政策的な支援として何ができるのかを考えるうえで重要なヒントになる。

校長会議、教頭会議でも同じ内容を紹介し、取り組んでいただきたいと話しています。

下段に、朝日新聞に掲載された「バスを降りた子、指さした先に」を載せています。後ほどお目通し願います。

○石崎教育長

教育指導主幹から報告がありました。ご確認やご質問がありましたらお願い致します。

○全委員

確認、質問等は特になし。

○石崎教育長

事務局から連絡報告等がありましたらお願いします。

○学務課長

次回の第4回教育委員会は3月25日水曜日午後1時30分からを予定しています。  
教育委員会終了後に研修会を開催しますのでよろしくお願い致します。

○石崎教育長

委員の皆さんから全体を通してのご意見、確認事項がありましたらお願い致します。

○全委員

意見、確認事項は特になし。

○石崎教育長

以上で令和8年第3回教育委員会を終了させていただきます。